





私はお父さんから  
いやらしいことを  
されている

先の方もよく舐める

いつも  
言ってるだろ

裸になってお父さん  
のおちんちんを舐めたり  
入れられたりしている

んぐッ

んはあ...

汁も全部舐めるよ

んん...

んああ...

そうだ  
もっと舌使え

んん...

う...ん

んん...

こんなことが  
2ヶ月くらい  
続いている...

早く終わりに  
したい...

いいぞ  
春亜

ゴッゴッ

んんん

んんん

んんん

んんん







それからある日  
寝ているときに  
お腹がムズムズした  
から起きてみると...

びく...

ううっ!!



お父さんがおしっこ  
するところを証めていた

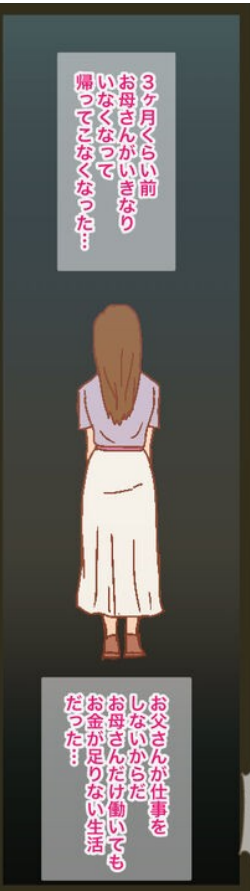
んっ!  
んっ!  
んっ!  
にちゃ  
にちゃ  
にちゃ



何も言わないですつと  
紙めてた

イヤだったけど  
私は怖くなつて  
何もできなかった

うっ!!  
うっ!!  
うっ!!



3ヶ月くらい前  
お母さんがいきなり  
いなくなつて  
帰つてこなくなつた!

お父さんが仕事を  
しないからだ  
お母さんだけ働いても  
お金が足りない生活  
だった!



春亜あ! いい臆  
してるなあ!

フン!

ズッ  
ズッ  
ズッ

ラッ!

ズッ  
ズッ  
ズッ

ラッ!

ズッ  
ズッ  
ズッ

フン!

ズッ  
ズッ  
ズッ

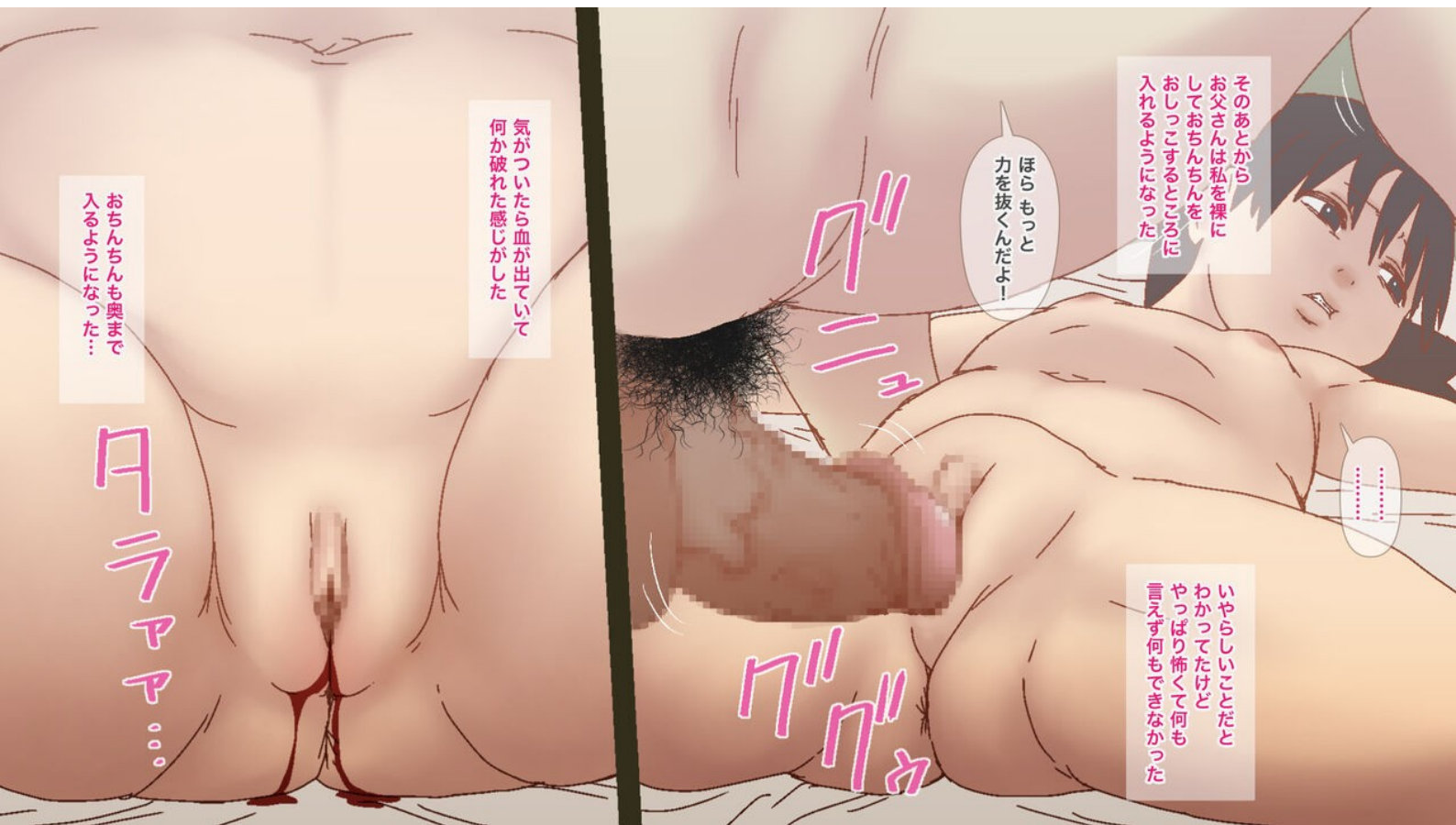


あーあーあー  
あーあーあー

最初は:最初は  
こんなんじゃないな  
かった!

ラッ!

グッ  
グッ  
グッ



そのあとから  
お父さんは私を裸に  
しておちんちんを  
おしっこするところ  
に入れるようになった

ほらもっと  
力を抜くんだよ!

いやらしいことだと  
わかってたけど  
やっぱり怖くて何も  
言えず何もできなかった

気がついたら血が出ていて  
何か破れた感じがした

おちんちんも奥まで  
入るようになった...

タラアア...

グ  
ニ  
ユ

グ  
グ  
グ









